

令和5年度 国語科

教科	国語	科目	現代文B	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	高等学校「新編現代文B改訂版」(大修館書店)						
副教材等	プレミアムカラー国語便覧(数研出版) 実践文字力トリプルチェック(尚文出版)						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・3年生では就職試験や入学試験必要となる基礎的な国語力と応用力を身につけましょう。
- ・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」、意思を伝えるための「書く能力」を身につけましょう。
- ・筆者の考えや感じ方を理解し、自分の日常生活に置き換えて考えられるようになりましょう。
- ・本文を読むなどの予習や、授業後には内容の復習をしましょう。
- ・提出物の期限は必ず守り、定期考査は計画を立てて臨みましょう。

2 学習の到達目標

- ・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
- ・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
- ・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
- ・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
- ・日本語に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観 点 の 趣 旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、表現の仕方を工夫して話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じて、文章の形態や語句を工夫することで、適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章の内容を的確に読み取ったり、人物、情景、心情などの表現に即して読み味わったり、目的に応じて幅広く読み、自分の考えを深め、発展させている。	言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評 価 方 法	行動の観察 記述の点検 (ノート、ワークシート等)	行動の観察 (ノート、ワークシートや、発表等のパフォーマンスの評価)	記述の確認及び分析 (ノート、ワークシート等) 定期考査	記述の確認及び分析 (ノート、ワークシート等) 定期考査	行動の観察 記述の確認 (ノート、ワークシート等) 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

2学期	言語活動	「近代以降」 教材 「論理的文章を読んで意見 文を書く」 「原稿用紙400字×1枚」	○	◎	◎		○	a: 話す内容について幅広く調べようとしている。 b: 話す内容について幅広く資料を集め、紹介する内容を調べている。 c: 調べたことや自分の意見をわかりやすくまとめている。 e: 話すこと聞くことに必要な語句や文体の違いによる特色について理解している。	abce 行動の観察と記述の点検
	評論2	「近代以降」 教材 「和の思想、間の文化」	○			◎	◎	a: 日本文化に通底する「和」やそれを支える「間」について、筆者の考えを理解しようとしている。 d: 日本文化に通底する「和」やそれを支える「間」について、筆者の考えを理解している。 e: 日本の古典や、伝統的な文化についての知識を深めている。	a 行動の観察と記述の点検 de 記述の確認と分析と定期考査
	小説2	「近代以降」 教材 「おぼろ月」	○			◎	○	a: 風俗の描写など時代小説の魅力を味わおうとしている。 d: 風俗の描写など時代小説の魅力を味わっている。また、主人公の心情が、何をきっかけに、どのように変化したのか読み取っている。 e: 漢字などについて、正確に理解し、知識を身につけている。	a 行動の観察と記述の点検 de 記述の確認と定期考査

	短歌・俳句	「近代以降」 教材 「短歌/俳句」	○	◎		○	○	a: 短歌・俳句の特色を理解し、鑑賞する態度や方法を学ぼうとしている。 b: 声を出し、想像力を働かせて短歌・俳句を味わっている。 d: 短歌・俳句の特色を理解し、鑑賞する態度や方法を学んでいる。 e: 文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	ab 行動の観察と記述の点検 de 記述の確認と分析と定期考査
3学期	評論3	近代以降 教材 「敬語への自覚、他社への自覚」	○	○		◎	○	a: 「敬語」と「他社への自覚」との関係を論理として読み取り、筆者の主張に対して自分の意見を持つとしている。 b: 「若者言葉」の具体例を挙げ、紹介する。 d: 「敬語」と「他社への自覚」との関係を論理として読み取り、筆者の主張に対して自分の意見を持っている。 e: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	ab 行動の観察と記述の点検 d 記述の確認と定期考査 e 小テストと定期考査
	小説3	近代以降 教材 「星の王子さま」	○			◎		a: 登場人物のせりふが象徴する内容について考えを深め、作品の魅力を味わおうとしている。 d: 登場人物のせりふが象徴する内容について考えを深め、作品の魅力を味わっている。	a 行動の観察と記述の点検 d 記述の確認と定期考査

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 話す・聞く能力
c: 書く能力 d: 読む能力
e: 知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。